

令和元年度
公益事業実施結果

自 令和元年4月1日
至 令和2年3月31日

事業名	備考
公益事業Ⅰ－支援	被害者等のニーズに応じた直接的支援等の各種支援事業
公益事業Ⅱ－研修	支援を支える支援活動員の養成及び支援員のスキル向上研修事業
公益事業Ⅲ－広報啓発	被害者等の置かれた状況を正しく知っていただき、犯罪被害者支援の必要性を広く県民に知っていただく広報啓発事業
管理費	総務・人事・公益会計等
ファンドレイジング	自主財源の確保

公益社団法人
紀の国被害者支援センター

目 次

〔事業結果〕

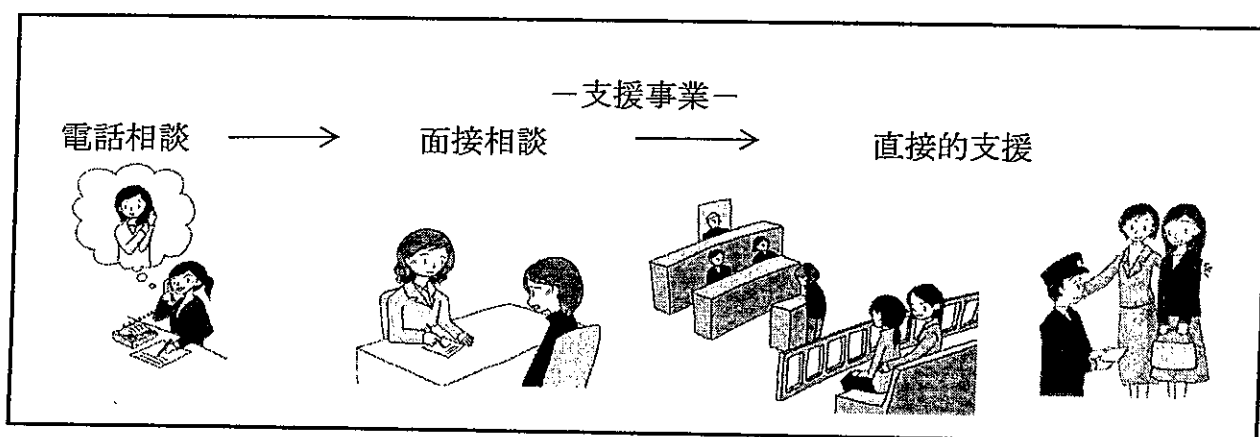
1. 公益事業Ⅰ（支援）
 - －電話相談・面接相談・付き添い等被害者のニーズに応じた直接的支援活動等の各種支援事業
2. 公益事業Ⅱ（研修）
 - －支援を支える支援活動員の養成及び支援員のスキル向上研修事業
3. 公益事業Ⅲ（広報啓発）
 - －被害者等の置かれた現状を正しく知ってもらい、支援の必要性を広く県民に知ってもらう事業
4. ファンドレイジング（自主財源の確保事業）
5. 管理的業務

【事業実施結果】

公益事業【I】－支 援

(被害者等のニーズに応じた直接的支援等の各種支援事業)

～犯罪被害者等早期援助団体として、電話を受けてから支援を開始する応答的な支援に加えて、被害者等のニーズの高い被害直後に警察から情報を受けて支援を開始する「危機介入的な支援」に県内の各支援機関と連携し総合的且つニーズに応じた決め細やかな被害者支援に取り組みました。



(支援結果)

電話相談	面接相談	直接的支援	計
467	42	115	624

(年度別支援結果)

	電話相談	面接相談	直接的支援	計
平成 22 年度	105	23	26	154
*平成 23 年 2 月 17 日県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」に指定				
平成 23 年度	193	54	27	274
平成 24 年度	368	62	65	495
平成 25 年度	260	53	36	349
平成 26 年度	237	28	44	309

平成 27 年度	257	36	33	326
平成 28 年度	336	51	56	443
平成 29 年度	394	60	54	508
平成 30 年度	400	58	142	600

(事案別結果)

		電話相談	面接相談	直接的支援
身体犯	殺人(傷害致死含む)	74	5	18
	強盗(致死傷)	3	1	1
	強制性交	19	1	1
	強制わいせつ	62	5	25
	暴行・傷害	10	-	-
	その他の身体被害	29	9	18
交通	交通死亡事故	61	6	7
	交通事故	45	9	5
DV		122	4	37
ストーカー		7	-	-

(市町村別支援結果)

	電話相談	面接相談	直接的支援
和歌山市	197	11	52
海南市	2		
紀の川市	81	7	23
岩出市	7		
橋本市	12	3	2
有田市	9		
御坊市	3		
田辺市	56	12	22
新宮市	3	3	
21 町村	29	4	
県外	52	2	16
不明	16		

(年齢/性別支援結果)

	電話相談	面接相談	直接的支援
～19	4	1	10
20	10	1	1
30	116	12	46
40	146	5	29
50	68	11	14
60	59	8	4
70	59	2	11
80～	5	2	
男性	101	9	11
女性	366	33	104

(2) 1日移動無料相談の実施結果について

実施日	実施場所	備考
5月11日(土) 10:00～16:00	田辺市民総合センター	(電話・面接相談取扱件数9件) ー田辺市6件・橋本市3件ー
5月18日(土) 10:00～16:00	橋本市教育文化会館	
10月5日(土) 10:00～16:00	新宮市福祉センター	(電話・面接相談取扱件数9件) ー新宮市9件ー
10月12日(土) 10:00～16:00	打田生涯学習センター	

*10月12日(土) 打田町で開催予定の「1日移動無料相談」は台風接近のため中止しました。

公益事業【Ⅱ】－研 修

(支援を支える支援活動員の養成及び支援員のスキル向上研修事業)

(1) 支援活動員養成講座の実施結果

(前期) 被害者支援－入門編 (18期生)

- ・開催日 : (3日間: 公開講座含む) 6/15・6/22・6/29
- ・講義時間: 延 11 時間 00 分
- ・申込者 : 養成講座申込者 25 名・公開講座申込者 22 名
- ・受講者 : 15 名
- ・開催会場: 岩出市(ホテルいとう)

(後期) 被害者支援－入門編 (18期生)

- ・開催日 : (2日間) 7/6・7/13
- ・講義時間: 延 10 時間 30 分
- ・受講者 : 14 名
- ・開催会場: 岩出市(ホテルいとう)

(専門コース) 被害者支援－初級編 (18期生)

- ・開催日 : (6日間) 8/17・9/14・10/19・11/9・12/14・1/18
- ・講義時間: 延 30 時間
- ・受講者 : 11 名
- ・開催会場: 和歌山市 (北コミュニティーセンター)

(参考)

令和元年度 18 期生「ボランティア支援員」登録者

玉井 良弘	登録	塩見 斉美	登録	村川 智彦	登録
三木千賀子	登録	阪口 香織	登録	栗須 千代	登録
島村 浩	登録				

以上7名です。

～研修風景～



(2) 継続研修 (1～17 期生の支援スキル向上研修) の実施結果

- ・テーマ：①DV事案相談における対応要領 ②職場セクシャルハラスメント ③DV被害者の保護 ④DVの影響と支援
- ・開催日：(日間) 5/22・8/29・11/20・2/13
- ・講義時間：延時間6時間
- ・受講者：5月22日(17名)・8月29日(16名)・11月20日(22名)
2月13日(26名)

(3) フォローアップ研修 (17期生) の実施結果

・第1回：5月25日(土) 10:00~12:00

テーマ：犯罪被害者支援に関する倫理・電話相談受理の基本・ロールプレイの準備スキル

受講者：17期生(5名)・会場：田辺市(田辺市民総合センター)

・第2回：7月27日(土) 10:00~12:00

テーマ：電話相談初期のロールプレイ

～第1回の傾聴の復習、開かれた質問、閉じられた質問の復習、要約等、事例に沿ってグループでロールプレイ、グループで話し合い、グループで発表・振り返り

受講者：17期生(3名)・会場：田辺市(田辺市民総合センター)

・第3回：8月24日(土) 10:00~12:00

テーマ：一人で裁判所へ傍聴に行く時の説明、裁判所に行く時の諸注意(被害者になった気分で体験してくる)

受講者：17期生(3名)・会場：田辺市(田辺市民総合センター)

・第4回：9月28日(土) 10:00~12:00

テーマ：裁判傍聴の感想・説明：情報管理と保護について
集団面接

受講者：17期生(3名)・会場：田辺市(田辺市民総合センター)

(4) 全国被害者支援ネットワーク近畿ブロック（上半期）研修へ人材派遣

- ・開催日時：令和元年7月25日（木）～26日（金）
- ・開催会場：京都市・所管一京都犯罪被害者支援センター
- ・参加者：3名

全国被害者支援ネットワーク近畿ブロック（下半期Bプログラム）研修
へ人材派遣

- ・開催日時：令和元年2月22日（土）～23日（日）
- ・開催会場：神戸市・所管一ひょうご被害者支援センター
- ・参加者：1名

(5) 全国研修

- ・開催日時：令和元年10月19日（土）～20日（日）
- ・開催会場：東京都・所管一全国被害者支援ネットワーク
- ・参加者：3名

(6) 「特別セミナー—こころの傷（記憶の傷）を癒すために—」の実施結果

テーマ：犯罪被害等とトラウマ等のテーマを中心に、人間の「心の傷（トラウマ）」について理解を深め、被害者支援現場で活用できる戦略、戦術を知的にも、身体的にも深める。
*令和元年度「預保納付金」事業

記

- ・開催日時：令和元年11月2日（土）～3日（日）（セミナー12時間）
- ・会場：ガーデンホテルはやし（TEL 073-444-1004）
- ・講師：上野和久氏（臨床心理士・高野山大学教授）
- ・参加者：下記のとおり

おうみ被害者支援センター				
NO	氏名	性別	職名及びセンター登録年	
1	三原 貴子	女	事務局次長	H 16 年
2	市川 理恵	〃	非常勤職員	H 27 年
3	宮村 哲夫	男	犯罪被害相談員	H 28 年

なら犯罪被害者支援センター				
NO	氏名	性別	職名及びセンター登録年	
4	谷川つる子	女	犯罪被害相談員	H 25 年
5	水口 靖子	〃	直接支援員	H 28 年
6	橋本 智子	〃	支援局長	H 21 年

京都犯罪被害者支援センター				
NO	氏名	性別	職名及びセンター登録年	
7	富田 光代	女	犯罪被害相談員	H 24 年
8	山崎 聖子	〃	事務局長・電話相談員	H 28 年

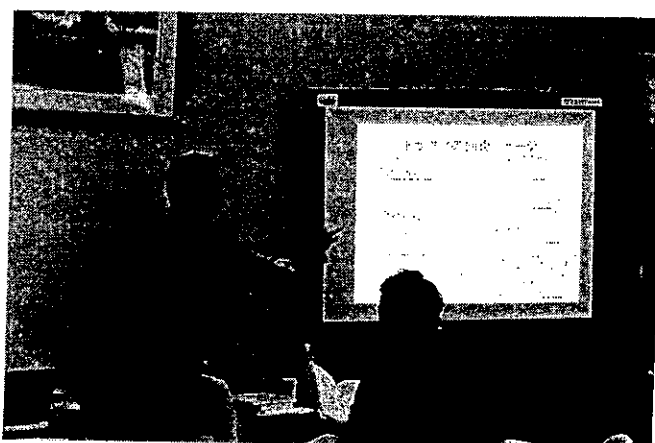
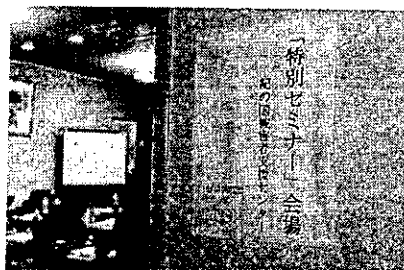
大阪被害者支援アドボカシーセンター				
NO	氏名	性別	職名及びセンター登録年	
9	濱口 照美	女	犯罪被害相談員	H 19 年
10	中田かずみ	〃	直接支援員	H 28 年

ひょうご被害者支援センター				
NO	氏名	性別	職名及びセンター登録年	
11	浅野 大子	女	直接支援員・電話相談員	H 27 年
12	石川 佳代	〃	電話相談員	H 27 年
13	森 マリ子	〃	直接支援員・電話相談員	H 27 年

紀の国被害者支援センター				
NO	氏名	性別	職名及びセンター登録年	
14	平木 貴子	女	直接支援員	H 25 年
15	田中恵津子	〃	〃	H 27 年
16	城向 眞里	〃	〃	H 28 年
17	竹田 育子	〃	〃	H 29 年
18	高橋 万起	〃	〃	H 29 年

19	武田 宣子	〃	〃	H 29 年
----	-------	---	---	--------

以上 19 名



これからも、”近畿は一つ”で頑張りましょう！！

<参考資料>人材の現状

(令和2年4月1日現在)

区分	職名	人数	備考
役員・正会員	犯罪被害相談員	(2)	(臨床心理士)
		(4)	(弁護士)
職員	犯罪被害相談員	(6)	
	直接支援員	(32)	
	直接支援員補助者	(6)	
	ボランティア支援員	(13)	
	協力員	(11)	*広報啓発活動を担当
計		74	

公益事業【Ⅲ】—広報啓発

(被害者等の現状や支援の必要性を広く県民に知らせる事業)

「ふれあい人権フェスタ2019」へ参加

1. 日時：11月23日(土) 9:00～16:00
2. 会場：ビッグホエール
3. 参加者：事務局 (浅利・楠)
広報委員 (平鍋・西山・峯・木村敦・榎本)
4. 実施内容：ブース展示 (県庁と共同設置)・アンケート実施・センターPR
用チラシの配布
(アンケート結果)
<アンケート参加者数：69名 (下記のとおり) >

1. 紀の国被害者支援センターを知っていますか。

知っていた	聞いたことがある	知らなかった
19	20	30

2. 紀の国被害者支援センターを何で知りましたか。

ホームページ	広報誌等	その他
4	27	8 (知人から) 2名・(業務上) 1名・(JA紀南で) 1名 (講演で) 1名・(友人から) 1名・(不明) 2名

3. 「和歌山県犯罪被害者支援条例」を知っていますか

知っていた	聞いたことがある	知らなかった
11	13	45

4. 「支援活動員養成講座」について

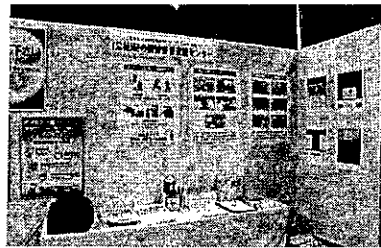
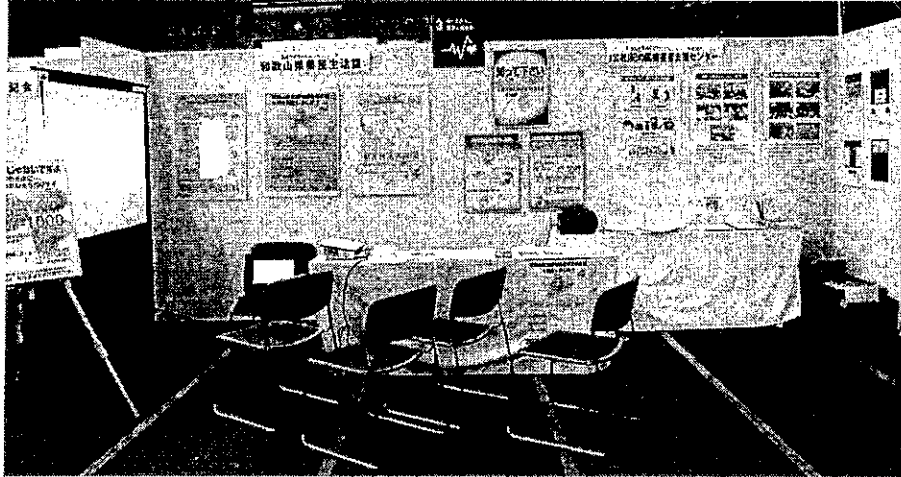
開講案内を郵送して欲しい	公開講座の案内を希望する	案内は不要
7	12	50

5. ご意見

- ・被害者支援の取り組みがもっと広まれば良いと思います。
- ・支援活動ご苦労さまです。

ふれあい人権フェスタ2019

<ブース>



<アンケートの実施>



<PR用チラシの配布>



犯罪被害者週間の初日に「街頭啓発」を実施

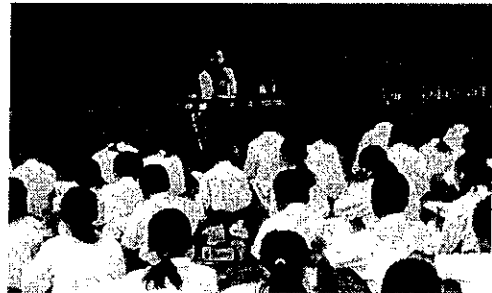
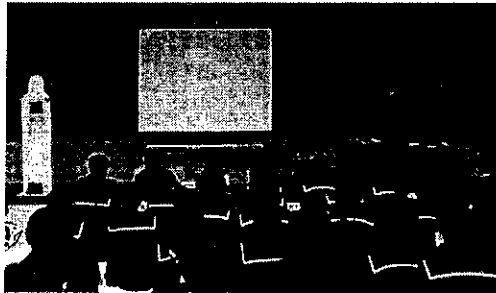
1. 日時：11月25日（月）7：30～8：15
2. 会場：JR和歌山駅前
3. 参加者：事務局（浅利）
 広報委員（平鍋・峯・木村敦・尾和）
 支援機関（東警察署を含む警察本部5名）
4. 実施内容：資料等500部を配布
 （センターPR用チラシ・グッズ（ウェットティッシュ）・東警察署からのお知らせ）



「命の大切さを学ぶ教室」を開催

～下記のとおり県内の中高生を対象に「命の大切さを学ぶ教室」を開催～

実施日：4月17日（水）13：20～14：20 南部高校（みなべ町）
 6月25日（火）13：20～14：20 大成中学校（日高川町）
 7月18日（木）13：25～14：15 初島中学校（有田市）
 2月3日（月）13：30～14：40 海南高校（海南市）



「イオンレシートキャンペーン」の実施

昨年に引き続き本年度も下記の通り実施しました。

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンとは、毎月11日の「イオン・デー」にお客様がレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのBOXに投函していただくとともに各団体が黄色いレシートを受け取るキャンペーンを実施することで、レシート合計の1%分の品物（店内で販売されている品物）をイオンが各団体が希望する品物を寄贈する取り組みです。

受け取りレシート合計金額 3,862,040 円

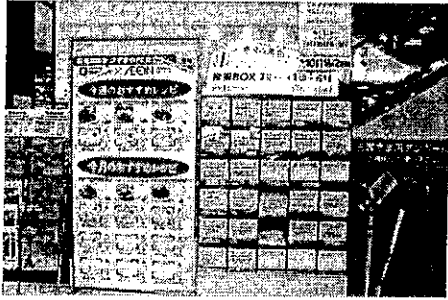
その結果、受取レシート金額の1%（38,600円）の「イオンギフトカード」を頂けることになりました。

*ギフトカード受取日：令和2年4月20日（月）

*購入物品（文具やコピー用紙等を購入しました。）

<広報委員による活動結果> 11：30～13：30

4月10日（水） 11日（木）	4名	5月11日（土）	1名	6月11日（火）	2名
7月11日（木）	1名	8月11日（日）	2名	9月11日（水）	3名
10月11日（金）	1名	11月11日（月）	3名	12月11日（水）	1名
1月11日（土）	1名	2月11日（祝）	2名	—	



講演活動

警察学校（100名）・和歌山県更生保護女性委員会（100名） ・和歌山市和佐地区人権委員（200名）

講演テーマ：犯罪等の被害に遭うということ・被害者の人権・紀の国被害者支援センターの取り組み

ファンドレイジング（自主財源確保事業）

～団体運営の自立に向けた仕組みづくり～

1. ファンドレイジング事業について

～令和元年度も日本財団が指定するファンドレイジング（自主財源確保）モデル事業を引き続き実施しました。

（実施結果）

令和元年度「ファンドレイジング」モデル事業の実施結果

項目	件数等	備考
「財務委員会」・ファンドレイザー・「寄附金集めのプロ集団ージャパンギビング」との連携結果		
お願いの電話件数	684 件	
お願いの訪問数	322 件	
支援確定件数	165 件	法人(賛助会員)
法人	新規 49・継続 65	1,160,000 円
個人	新規 12・継続 39	個人(賛助会員)
		108,000 円
		寄付者(法人・個人)
		555,000 円
「わかやま共同募金会」とファンドレイザーとの連携による募金結果		
令和2年1月	42 件 (法人 18・個人 24)	315,000 円
令和2年2月	53 件 (法人 14・個人 39)	425,000 円
令和2年3月	25 件 (法人 10・個人 15)	329,265 円
	計	1,069,265 円

令和元年度「支援自動販売機」ベンダー企業別寄付金額

ベンダー企業	寄付金額 (円)	備考
コカコーラ	666,709	紀陽銀行 2 台・高野山診療所・オークワ 6 台・松源・交通安全協会・高野町役場・吉田屋・交通センター 2 台・駿河屋・シェアタイム・山紀・サカイキャニング・日交自動車・空いろタクシー・ユタカ交通・橋本自動車学校・新宮警察
セングクベンダー	98,668	紀陽銀行 2 台・潮岬青少年の家・高野山案内協会・有田、海南、湯浅、白浜 2 台、かつらぎ各警察署・田辺免許 2 台・新宮免許 2 台
サントリービバレッジ	6,156	健康館・和歌山公園
ヤクルト	292,464	橋本、岩出、和西、和北、和東、田辺、串本、御坊各警察署
ジャパンビバレッジ	116,028	赤井工作所 2 台・近大生物理工学部 2 台・溝端紙工印刷・紀陽銀行・ホテルいとう
ダイドードリンク	124,197	ホテルいとう・サンキョウ 3 台・警察本部・岩出警察・橋本自動車学校・アークビジネス学校
西尾商店	42,722	小川工業
梅本商店	8,798	聖愛会
とらや商事	17,619	浦島観光ホテル
アペックス	37,530	新日鉄住金
計	1,410,891	

「支援自動販売機」新規設置状況

(令和2年4月1日現在)

NO	設置企業名	ベンダー企業名	設置日	備考
1	(株)シェアタイム (海 南 市)	ココロラ	H31・ 9・ 6	
2	山紀 (株) (和歌山市)	ココロラ	H31・ 8・ 28	
3	カイクヤンガイ (株) (かつらぎ町)	ココロラ	H31・ 11・ 1	
4	ユカ交通 (株) (北営業所) (和歌山市)	ココロラ	H31・ 11・ 28	
5	空いろタクシー (")	ココロラ	H31・ 11・ 28	
6	ユカ交通 (株) (本社) (")	ココロラ	H31・ 11・ 28	
7	伊東工業 (株) (岩 出 市) (ホテルいとう)	ジャパンビバレッジ	H31・ 7・ 1	
8	ホテルいとう (")	ダイトードリンク	H31・ 7・ 1	
9	(株)サンヨー 食品館サンヨー (打 田 店)	ダイトードリンク	H31・ 3・ 21	
10	" " (北 島 店)		H31・ 3・ 21	
11	" " (楠 見 店)		H31・ 3・ 21	
12	南海砂利 (株) (南海橋本自動車学校)	ダイトードリンク	H31・ 12・ 1	
13	" (")	ココロラ	H31・ 12・ 1	
14	アークビジネ学校 (海 南 市)	ダイトードリンク		
15	かつらぎ商工会 (かつらぎ町) (かつらぎ西パーキングアンテナショップ)	ココロラ	令2・ 4・ 1	

新規加入者一覧表

「賛助会員」(企業・団体)
(社福) 皆楽園・(株) 和歌山リビング新聞社・和歌山市民オペラ協会・大洋 鑄造(株)・(株) 協和・(株) オカザキ・(株) ウチハタ・小椋リビングクリ ーン(株)・築野食品工業(株)・三木理研工業(株)・(医) 和歌浦中央病院・ NPO法人ロッツ・ユタカ交通・(社福) 檸檬会・新中村化学工業・(株) 信 濃路・高木彫刻(株)・紀陽情報システム(株)・南海砂利(株)・(有) オフ ィースほづみ
「賛助会員」(個人)
野上義幸・前原壮行・湯原稔・豊田英三・安藤元二・小畑英三・吉田武弘
「ホンデリング」への参加
北海道警察余市警察署(北海道)・石井民子(御坊市)・木幡裕之(奈良県)・ 清水さゆり(串本町)・植本睦美(みなべ町)・上岡智子(兵庫県)・岡本保美 (和歌山市)・大西優依(名古屋市)・高橋恭子(紀の川市)・宮崎靖雄(和歌 山市)・湯浅町立図書館(湯浅町)

管理的業務

- ①管理業務（総務・人事・公益会計等）
- ②県内 29 市町村への条例制定依頼及び令和 2 年度財政支援について
- ③その他

(1) 県内 29 市町村への条例制定依頼

平成 17 年に施行された犯罪被害者等基本法では、国・地方公共団体は、「犯罪被害者等は個人の尊厳が重んじられ、その尊厳にふさわしい処遇を保証される権利を有し、被害を受けた時から再び平穏な生活を営むことのできるようになるまでの間、必要な支援等を途切れることなく受けることができるよう」地域の実情に応じた施策を策定し実施する責務を有することが定められ、市町村民に身近な行政を委ねられた地方公共団体こそ、支援に最もふさわしい役割を果たすことが期待されています。

このことを踏まえ上富田町（平成 29 年施行）を除く 29 市町村に対し、条例制定のお願いをしました。

（結果）

和歌山市役所 令和 2 年から施行

（参考：条例施行状況）

和歌山県庁（担当課－県民生活課）：令和元年度施行

上富田町役場：平成 29 年度施行

(2) 令和 2 年度財政援助について

標記のことについて、本年度も下記のとおり財政援助の依頼を行いました。

記

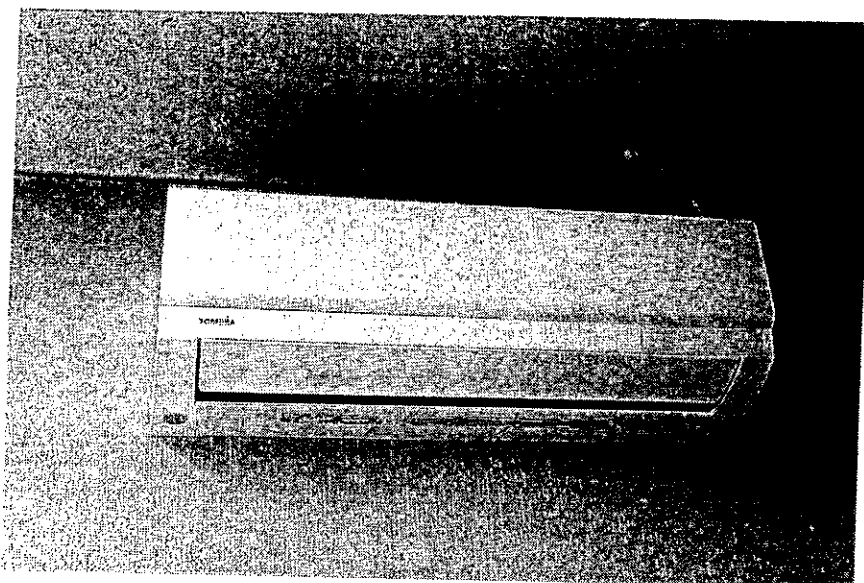
	令和元年度 援助額	算出根拠 (援助額算出根拠) 令和元年・9・1 現在人口	令和 2 年度 援助予定額 *人口×2.7 円 (千円未満切り捨て)
1. 橋本市長	166,000	60,912	(164,000 円)
2. 有田市長	72,000	26,443	(71,000 円)
3. 県町村会	544,000	198,443	(535,000 円)
4. 御坊市長	64,000	23,295	(62,000 円)

5. 和歌山市長 (補助金)	966,000	356,019	(961,000 円)
6. 田辺市長	174,000	70,497	(190,000 円) *来年度も経費節減で減額の可能性有
7. 新宮市長	75,000	27,266	(73,000 円)
合 計	2,061,000	762,875	(2,056,000 円)

なお、令和2年度から紀の川市からの助成金160,000円援助が決定しました。

(3) 備品寄付について

1. 寄附備品名 : 東芝ルームエアコン
(室内ユニットRAS-F221M(W)) 1台
(室外ユニットRAS-F221MA) 1台
2. 寄附者 : 理事 岡 正人 (弁護士)
3. 設置場所 : 電話ブース内
4. 設置日 : 令和2年5月2日 (土)
5. 備品番号 : 備品番号103・部屋別番号(B電話ブース-5)



令和元年度
公益会計報告書

自 令和元年4月 1日
至 令和2年3月31日

【 貸 借 対 照 表 】

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	6,840	41,172	Δ34,332
普 通 預 金	140,352	199,234	Δ58,882
未 収 金 金	2,403,348	1,646,160	757,188
預 け 金	19,645	21,740	Δ2,095
流 動 資 産 合 計	2,570,185	1,908,306	661,879
2 固 定 資 産			
(1) そ の 他 固 定 資 産			
付 器 備 品	72,863	83,271	Δ10,408
そ の 他 固 定 資 産 合 計	72,863	83,271	Δ10,408
固 定 資 産 合 計	72,863	83,271	Δ10,408
資 産 合 計	2,643,048	1,991,577	651,471
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	1,651,341	2,201,107	Δ549,766
預 り 金	26,514	78,681	Δ52,167
報 酬 預 り 金	1,531	35,107	Δ33,576
仮 受 金		10,167	Δ10,167
流 動 負 債 合 計	1,679,386	2,325,062	Δ645,676
負 債 合 計	1,679,386	2,325,062	Δ645,676
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
寄 付 金	88,368		88,368
指 定 正 味 財 産 合 計	88,368	0	88,368
2 一 般 正 味 財 産	875,294	Δ333,485	1,208,779
正 味 財 産 合 計	963,662	Δ333,485	1,297,147
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	2,643,048	1,991,577	651,471

【 正 味 財 產 增 減 計 算 書 】

自平成31年4月1日至令和2年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	(1,808,000)	(1,428,000)	(380,000)
正会員受取会費	250,000	250,000	
賛助会員受取会費	398,000	348,000	50,000
賛会員受取会費	1,160,000	830,000	330,000
② 事業収益	(117,000)	(132,000)	△15,000
事業収益	117,000	132,000	△15,000
③ 受取補助金等	(10,038,500)	(10,853,000)	△814,500
受取補助金等振替額	10,038,500	10,853,000	△814,500
④ 受取寄付金	(6,068,022)	(5,135,179)	(932,843)
受取寄付金振替額	6,068,022	5,135,179	932,843
⑤ 雑収益	(20)	(12)	(8)
受取利息	20	12	8
経常収益計	18,031,542	17,548,191	483,351
(2) 経常費用			
① 事業経費	(14,309,967)	(15,060,476)	△750,509
給料手当	7,631,441	7,304,313	327,128
福利厚生費	625,365	767,991	△142,626
旅費交通費	798,320	904,787	△106,467
通信搬送費	474,997	520,371	△45,374
減価償却費	8,326	9,516	△1,190
消耗什器備品費		124,200	△124,200
消耗品費	112,081	178,045	△65,964
印刷製本費	333,400	600,208	△266,808
燃料費	161,323	179,864	△18,541
光熱水料費	43,086	47,467	△4,381
賃借料	1,644,718	1,520,170	124,548
保険料	21,210	17,110	4,100
諸謝金	1,631,600	1,991,800	△360,200
支払負担金	135,000	135,000	
委託費	405,000	499,200	△94,200
雑費	284,100	260,434	23,666
事業経費計	14,309,967	15,060,476	△750,509
② 管理費			
給料手当	574,409	579,987	△5,578
福利厚生費	47,070	56,083	△9,013
旅費交通費	50,010	20,790	29,220

(単位：円)

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	88,368	0	88,368
Ⅲ	正味財産期末残高	963,662	Δ333,485	1,297,147

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通 信 運 搬 費	66,744	172,127	Δ105,383
減 価 償 却 費	2,082	2,379	Δ297
消 耗 品 費	39,419	61,488	Δ22,069
修 繕 費	37,800	130,000	Δ92,200
印 刷 製 本 費	28,466	19,148	9,318
燃 料 費	7,031	3,378	3,653
光 熱 水 料 費	100,537	110,756	Δ10,219
賃 借 料	1,085,912	1,030,960	54,952
租 税 公 課	1,700	1,200	500
支 払 負 担 金	342,000		342,000
雑 費	47,116	37,171	9,945
委 託 費	82,500	173,880	Δ91,380
管 理 費 計	2,512,796	2,399,347	113,449
経 常 費 用 計	16,822,763	17,459,823	Δ637,060
評価損益等調整前当期経常増減額	1,208,779	88,368	1,120,411
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	1,208,779	88,368	1,120,411
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,208,779	88,368	1,120,411
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	1,208,779	88,368	1,120,411
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	Δ333,485	Δ421,853	88,368
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	875,294	Δ333,485	1,208,779
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
① 受 取 補 助 金 等	(10,038,500)	(10,853,000)	Δ814,500
受取地方公共団体補助金	2,997,500	2,970,000	27,500
受取地方公共団体助成金	2,061,000	2,083,000	Δ22,000
受取民間助成金	4,980,000	5,800,000	Δ820,000
② 受 取 寄 付 金	(6,156,390)	(5,135,179)	1,021,211
受 取 寄 付 金	6,156,390	5,135,179	1,021,211
③ 一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(Δ16,106,522)	(Δ15,988,179)	Δ118,343
一般振替額地方公共団体補助金	Δ2,997,500	Δ2,970,000	Δ27,500
一般振替額地方公共団体助成金	Δ2,061,000	Δ2,083,000	22,000
一般振替民間助成金	Δ4,980,000	Δ5,800,000	820,000
一 般 振 替 寄 付 金	Δ6,068,022	Δ5,135,179	Δ932,843
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	88,368	0	88,368

【 財 產 目 錄 】

財 産 目 録

令和 2 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資 産 の 部				
1 流 動 資 産				
現 金 預 金				
現 普 通 預 金	紀陽銀行 屋形支店			6,840
	和歌山湊南郵便局			139,811
未 収 金	和歌山警察本部委託料 外			541
預 け 金	和歌山湊南郵便局			2,403,348
流 動 資 産 合 計				19,645
2 固 定 資 産				2,570,185
管 理 費 積 立 資 金	和歌山湊南郵便局			-
(1) そ の 他 固 定 資 産				
什 器 備 品	耐火金庫 外			72,863
そ の 他 固 定 資 産 合 計				72,863
固 定 資 産 合 計				72,863
資 産 合 計				2,643,048
II 負 債 の 部				
1 流 動 負 債				
未 払 金	印刷製本費 他			1,651,341
預 り 金	社会保険等			26,514
報 酬 預 り 金	報酬源泉所得税			1,531
仮 受 金	預かり募金			-
流 動 負 債 合 計				1,679,386
負 債 合 計				1,679,386
正 味 財 産				963,662

【 未収金及び未払金一覧表 】

未収金

令和元年度

科目	金額	内訳	入金予定日	入力
寄附金	38,218	センゴクベンダー	4月15日	済
	18,311	ジャパンビバレッジ	4月30日	済
	1,771	とらや商事	4月15日	済
	9,970	ダイドー	4月15日	済
	2,189	コカ・コーラ	4月20日	済
	62,400	コカ・コーラ	4月20日	済
	292,464	ヤクルト	4月15日	済
	8,006	西尾商店	4月8日	済
	6,504	(株)アペックス	4月30日	済
	238,000	和歌山県警察本部	4月6日	済
	969,265	共同募金会	5月15日	済
	受取地公補助金	756,250	和歌山県警察本部	4月9日
計	2,403,348			

寄付金(自販機)計

439,833

未払金

令和元年度

	金額		支払日	入力
給与	633,200	3月分給料	4月10日	済
旅費交通費	3,040	2月分ETC(トヨタファイナンス)	4月17日	済
	7,560	3月分ETC(トヨタファイナンス)	5月18日	済
雑費	1,000	3月分昼食助成金		済
諸謝金	47,450	3月分直接支援	4月10日	済
	8,000	3月分相談員電話従事手当		済
	10,500	3月分電話当番従事手当		済
	57,600	アドバイザー従事手当		済
委託費	220,000	刀祢会計(年間委託費)	5月8日	済
	240,000	上野診療オフィス(年間指導料)	5月1日	済
消耗品費	3,830	3月分毎日新聞	4月6日	済
通信運搬費	13,405	3月分ドコモケイタイ	4月30日	済
	13,360	3月分NTT	4月27日	済
賃借料	11,340	3月分日本GE複合機	4月3日	済
	27,500	3月分トヨタ支援車両	4月2日	済
	2,000	3月分会議室使用料	4月27日	済
光熱水費	11,212	2月分電気料金	4月27日	済
	9,291	3月分電気料金	4月27日	済
福利厚生費	47,768	3月分社会保険料	4月30日	済
印刷製本費	3,405	3月分和歌山ゼロックス	4月28日	済
借受金	279,880	浅利武	5月30日	済
計		1,651,341		

残 高 証 明 書

(和歌山湊南郵便局・紀陽銀行屋形支援・(株) ゆうちよ銀行大阪貯金事務センター)

〒640-8249
和歌山市雑賀屋町1番地

公益社団法人 紀の国被害者支援セ
ンター 様

株式会社 紀陽銀行

犀形支店



残高証明書

令和 2年 3月31日現在における貴名義の下記取引の残高は
次のとおりであることを、証明いたします。

科 目	口座番号	金 額	備 考
普通預金	606329	¥139,811	
預金合計		¥139,811	
		以下余白	

令和 3年 5月27日

この証明書の金額は訂正いたしません。
残高証明日の現在残高については決済未確定の手形、小切手等のご入金がある場合、当該他店券の金額を残高に含みます。
ただし、証明書発行日現在で他店券類が不渡となり、入金取消済の場合は、控除後の残高を表示します。

640-8249

令和 2年 5月25日

和歌山県和歌山市雑賀屋町1番地

公益社団法人 紀の国被害者支援センター 様

ご請求のありました令和 2年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

和歌山浜南郵便局 局長 [印]

記

【調査対象者】

名義人さま 公益社団法人 紀の国被害者支援センター 様

【証明する貯金等の内容】

【貯金】	貯金の種類	記号番号	残高	備 考
	通常貯金	14790-17705851	541円	
	以上			

- ※ 金額が訂正されたものは無効です。
- ※ この証明書につきまして、ご不明な点がございましたら、次の書類等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちのうえ、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。
 - ・ 本証明書
 - ・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は規約の写しなどもあわせてお持ちください。）
- ※ 貯金の場合、残高欄には、証明日現在の残高または元金を記載しております。
- ※ 国債の場合、残高欄には、証明日現在の額面金額、備考欄には、市場価格+経過利息（個人向け国債の場合は中途換金額）を記載しております。（非営業日の場合、前営業日の市場価格等を記載しております。）
- ※ 調査結果に別名使用の振替口座が含まれている場合、「名義人さま」欄には口座名称または別名を記載しております。
- ※ 独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構が管理する郵便貯金につきましては、同機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しております。

残 高 証 明 書

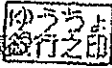
640-8249

令和 2年 5月27日

和歌山県和歌山市雑賀屋町1番地

紀の国被害者支援センター 様

ご請求のありました令和 2年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

株式会社ゆうちょ銀行 大阪府金事務センター所長 

記

【調査対象者】

名義人さま 紀の国被害者支援センター 様

【証明する貯金等の内容】

貯金の種類	記号番号	残高	備考
振替口座	00940-5- 48278	19,645円	
以上			

※ 金額が訂正されたものは無効です。

※ この証明書につきまして、ご不明な点がございましたら、次の書類等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちのうえ、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

・ 本証明書

・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は規約の写しなどもあわせてお持ちください。）

※ 貯金の場合、残高欄には、証明日現在の残高または元金を記載しております。
※ 国債の場合、残高欄には、証明日現在の額面金額、備考欄には、市場価格+経過利息（個人向け国債の場合は中途換金額）を記載しております。（非営業日の場合、前営業日の市場価格等を記載しております。）

※ 調査結果に別名使用の振替口座が含まれている場合、「名義人さま」欄には口座名称または別名を記載しております。
※ 独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構が管理する郵便貯金につきましては、同機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しております。

株式会社ゆうちょ銀行
大阪府金事務センター

振替課 振替払出担当

TEL: (06)6764-5947 (平日9:00~17:00)

< 参考 >

1. 収支決算について

(収入の部)

科 目	予算額 (千円)	収入済額 (円)	差 額 (円)	備 考
委託金	(2,970)	(2,997,500)	(27,500)	
和歌山県	2,970	2,997,500	27,500	県警察
受取補助金	(7,085)	(7,041,000)	(▽44,000)	
市町村	2,105	2,061,000	▽44,000	市町村助成金 (岩出市・紀の川市・ 海南市を除く。)
預保納付金	4,980	4,980,000	0	預保納付金
受取会費	(1,700)	(1,808,000)	(108,000)	
正会員	300	250,000	▽50,000	
個人	270	250,000	▽20,000	個人1万円 (25名)
法人	30	0	▽30,000	
賛助会員	1,400	1,558,000	158,000	
個人	400	398,000	▽2,000	個人2千円 (199人)
法人	1,000	1,160,000	160,000	法人1万円 (116社)
事業収益	(100)	(117,000)	(17,000)	
	100	117,000	17,000	講座受講料 (23名)
受取寄付金	(5,380)	(6,156,390)	(776,390)	
寄附金	3,723	4,657,468	934,468	一般寄附金
	1,600	1,410,891	▽189,109	支援自販機 (設置数75台)
	57	88,031	31,031	「ホンデリング」古本寄贈数 (5,476冊)
受取利息	(1)	(20)	(▽980)	利息
	1	20	980	
計	17,236	18,119,910	883,910	

*新規事業「イオンレシートキャンペーン」参加による受け取りレシート合計金額の1%の“ギフト券”38,600円を受入れ、コピー用紙等の文房具類を購入しました。

受け取りレシート合計金額 3,862,040円

(支出の部)

科 目	予算額 (千円)	支出済額 (円)	差 額 (円)	備 考
管理費	1,850	2,512,796	△660,714	
給与手当	(571)	(574,409)	(△3,409)	謝金(人件費扱い)含む
福利厚生費	(57)	(47,070)	(9,930)	
旅費交通費	(0)	(50,010)	(△50,010)	
通信運搬費	(37)	(66,744)	(△29,744)	
燃料費	(0)	(7,031)	(△7,031)	
消耗品費	(28)	(39,419)	(△11,419)	
光熱水料費	(109)	(100,537)	(8,463)	
印刷製本費	(14)	(28,466)	(△14,466)	
賃借料	(974)	(1,085,912)	(△111,912)	
租税公課	(0)	(1,700)	(△1,700)	
委託費	(54)	(82,500)	(△28,500)	
雑費	(6)	(47,116)	(△41,116)	
修繕料	(0)	(37,800)	(△37,800)	
負担金	(0)	(342,000)	(△342,000)	平成30年度預保納付金返還金
減価償却費	(0)	(2,082)	(△2,082)	
事業費	15,386	14,309,967	1,076,033	
給与手当	(7,581)	(7,631,441)	(△50,441)	謝金(人件費扱い)含む
福利厚生費	(753)	(625,365)	(127,635)	
旅費交通費	(874)	(798,320)	(75,680)	
通信運搬費	(414)	(474,997)	(△60,997)	
消耗品費	(84)	(112,081)	(△28,081)	
印刷製本費	(448)	(333,400)	(114,600)	
燃料費	(122)	(161,323)	(△39,323)	
光熱水料費	(58)	(43,086)	(14,914)	
賃借料	(1,612)	(1,644,718)	(△32,718)	
保険料	(67)	(21,210)	(45,790)	
諸謝金	(2,582)	(1,631,600)	(950,400)	
支払負担金	(135)	(135,000)	(0)	
委託費	(162)	(405,000)	(△243,000)	
雑費	(494)	(284,100)	(209,900)	

減価償却費	(0)	(8,326)	(△8,326)	
計	17,236	16,822,763	413,237	

収入決算額	18,119,910 円
支出決算額	16,822,763 円 (減価償却費含む。)
繰越額	1,297,147 円

2. 事業別決算（I）について

事業名	予算額 (千円)	支出済額 (円)	事業割合 (%)	備考
合計	17,236	16,812,355		
人件費	(8,962)	(8,878,285)	53%	事務局長・支援局長・ファントレイン -（「預保納付金」事業）・犯罪被害 相談アドバイザー（「預保納付金」 事業）・事務局員（「預保納付金」 事業）
①給料手当	7,460	7,514,650		
②謝金	692	691,200		
③福利厚生費	810	672,435		3名分
管理費	(1,222)	(1,889,235)	11%	事務室等借上料・「預保納付金」 未執行分の返納 他
事業費	(7,052)	(6,044,835)	36%	公益事業Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・ファントレイン ソング
公益事業Ⅰ（支援）	3,629	3,095,503	(51%)	
「支援委員会」の開催	27	0		
電話相談	259	347,238		固定電話使用料及びリース代4 台・携帯電話6台
専門相談	114	10,000		
「直接的支援」事業	1,577	1,349,472		「直接的支援」従事手当他
「支援検討会」開催事業	28	0		
「対応検討会」開催事業	88	0		
全国被害者支援ネットワ ークとの連携	71	108,780		ネットワーク年会費他
「1日移動相談」の開催	419	283,796		「預保納付金」事業 1日移動相談（橋本・田辺・新宮） *紀の川市中止 *相談員従事手当は直接的支援 事業に計上
支援車借上	409	395,806		支援車輛リース料他
管理的経費	637	600,411	公益会計事務処理委託金他	
公益事業Ⅱ（研修）	2,083	2,100,230	(35%)	
「研修委員会」の開催	75	0		
「支援活動員」養成講座	860	909,825		「預保納付金」事業 18期生（前期コース） （後期コース） （専門コース）
継続研修	76	15,140		1～17期生対象
近畿ブロック研修	78	73,320		・前期（京都）1泊2日 ・後期（兵庫）1泊2日
全国研修	160	157,570		・東京都 2泊3日

「特別セミナー」の開催	190	238,017		「預保納付金」事業
管理的経費	644	706,358		公益会計事務処理委託金他
公益事業Ⅲ（広報）	1,190	649,835	(11%)	
「広報委員会」の開催	77	0		
「人権ファスタ」へ参加	16	4,900		ビッグホエール
広報紙の発行・グッズ制作	240	22,110		広報誌 21号
「命の授業」の開催	290	163,630		県内の中高生対象
「出前講座」の開催	119	6,680		「預保納付金」事業
管理的経費	448	452,515		公益会計事務処理委託金他
その他	150	199,267		
ファンレタリング	150	199,267	(3%)	企業訪問（「預保納付金」事業）

*減価償却費除く 10,408 円

3. 事業別決算（Ⅱ）について

（上段（ ）は予算額 千円・下段は決算額 円）

	公益Ⅰ （支援）	公益Ⅱ （研修）	公益Ⅲ （広報啓発）	その他 （ファンドレイジング）	管理	計
給料手当	(3,016) 3,036,165	(1,630) 1,641,170	(1,630) 1,641,170	(1,440) 1,477,053	(436) 410,292	(8,152) 8,205,850
福利厚生費	(222) 188,282	(120) 100,866	(120) 100,866	(210) 174,834	(138) 107,587	(810) 672,435
旅費交通費	(256) 351,930	(408) 369,100	(146) 58,630	(64) 18,660	(0) 50,010	(874) 848,330
通信運搬費	(328) 379,856	(37) 16,120	(37) 12,933	(12) 66,088	(37) 39,419	(451) 514,416
消耗品費	(28) 34,641	(28) 38,729	(28) 34,641	(0) 4,070	(28) 66,744	(112) 178,825
修繕料					(0) 37,800	(0) 37,800
印刷製本費	(27) 35,556	(162) 151,547	(259) 125,317	(0) 20,980	(14) 28,466	(462) 361,866
燃料費	(24) 68,306	(0) 3,548	(24)	(74) 89,469	(0) 7,031	(122) 168,354
光熱水料費	(58) 43,086				(109) 100,537	(167) 143,623
賃借料	(816) 750,144	(584) 669,644	(212) 224,930		(974) 1,085,912	(2,586) 2,730,630
保険料	(13) 12,726		(54) 8,484			(67) 21,210
諸謝金	(778) 1,252,600	(524) 519,000	(280) 100,000			(2,582) 1,871,600
租税公課費					(0) 1,700	(0) 1,700
支払負担金	(40) 40,000	(75) 75,000	(20) 20,000		(0) 342,000	(135) 477,000

委託費	(54) 55,000	(54) 55,000	(54) 55,000		(54) 82,500	(216) 247,500	
雑費	(207) 71,658	(211) 202,542	(76) 9,900		(6) 47,116	(500) 331,216	
計	人件費	(3,238) 3,224,447	(1,750) 1,742,036	(1,750) 1,742,036	(1,650) 1,651,887	(574) 517,879	(8,962) 8,878,285
	管理費					(1,222) 1,889,235	(1,222) 1,889,235
	事業費	(3,629) 3,095,503	(2,083) 2,100,230	(1,190) 649,835	(150) 199,267		(7,052) 6,044,835
計	(6,867) 6,319,950	(3,833) 3,842,266	(2,940) 2,391,871	(1,800) 1,851,154	(1,796) 2,407,114	(17,236) 16,812,355	
事業別割合	38%	23%	15%	11%	13%		

*減価償却費除く 10,408円

< 監査報告書 >

監査報告書

公益社団法人紀の国被害者支援センターの令和元年度における公益事業及び公益会計監査を厳正に実施しましたので下記のとおり報告します。

記

1. 監査実施日 令和2年6月2日 (火) 13:00~15:00
2. 監査資料
(1) 令和元年度公益事業結果報告書及び公益会計資料 (財務諸表・財産目録・総勘定元帳・仕訳帳等)
3. 監査意見
財務諸表等の公益会計資料は、いずれも正しく整備され、収益・費用ともに正確に処理されているものと認めます。

令和2年6月2日

監事

山本 茂雄



監事

土橋 弘

